



建築物総合環境計画概要書 新築

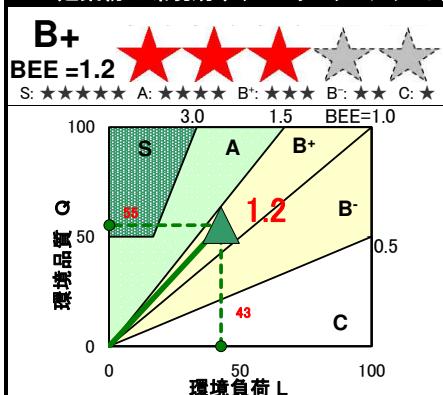
■使用評価マニュアル:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2.1) ■使用評価ソフト:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2.1)

1-1 建物概要

建物名称	(仮称)城東区鳴野西4丁目計画	
建設地	城東区鳴野西4丁目	
建築用途	共同住宅	
建築主		
設計者		
敷地面積	4,638.83	m ²
建築面積	1,448.70	m ²
延床面積	15,876.92	m ²
構造/階数	RC造	/ 地上15階
完了年(予定)	2025年2月	

1-2 外観

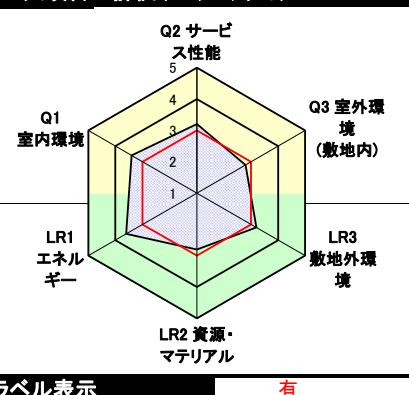
2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)



2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

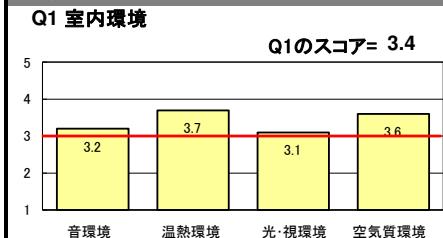


2-3 大項目の評価(レーダーチャート)



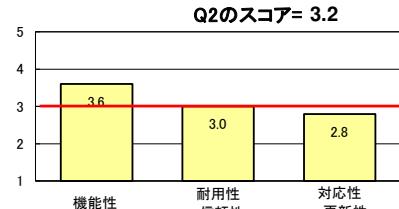
2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質



Q2 サービス性能

Q2のスコア= 3.2



Q3 室外環境(敷地内)

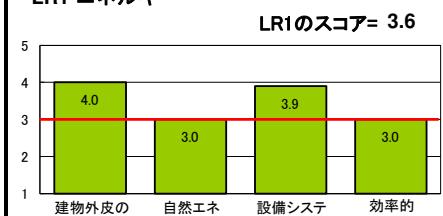
Q3のスコア= 2.8



LR 環境負荷低減性

LR1 エネルギー

LR1のスコア= 3.6



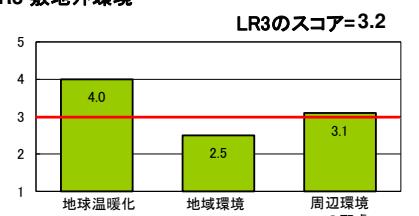
LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 2.8



LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 3.2



3 設計上の配慮事項

総合

居住者の快適な生活環境を維持する為、遮音性や断熱性を高めた。また周辺地域への配慮としてできる限りの緑化を計画した。

その他

Q1 室内環境

断熱性能の高い断熱材、サッシを採用することにより、住居部の外皮性能を断熱等性能等級4とし、温熱環境の向上を図っている。また、ホルムアルデヒドを抑制したF★★☆☆☆の内装材を採用し、空気質環境の向上に努めている。

Q2 サービス性能

情報通信社会に対応し、よりある生活を確保できるよう、Gbitクラスのインターネットへ対応させ、機能性を向上させている。

Q3 室外環境(敷地内)

敷地内に樹木を多く植栽して敷地内の温熱環境の向上を図り、アメニティへの配慮を行っている。

LR1 エネルギー

断熱性能の高い断熱材、サッシを採用することにより、住居部の外皮性能を断熱等性能等級4とし、建物外皮の熱負荷抑制を図っている。また、エコジョーズなどの省エネ機器を採用し、設備システムの効率化を図っている。

LR2 資源・マテリアル

トイレ便器等に節水型器具を採用し、水資源保護に努めている。

LR3 敷地外環境

長寿命の軸体としライフサイクルCO₂排出量を抑制し、地球温暖化へ配慮している。

建築物環境性能表示 結果 [重点評価]

総合評価BEE = 1.2

ラベル表示



環境性能	評価点
(1) CO2削減	4.0
CO2削減に配慮した環境性能	
LR3 / 1 / / 地球温暖化への配慮	4.0
配慮事項	

環境性能	評価点
(2) みどり・ヒートアイランド対策	3.0
みどり・ヒートアイランド対策に配慮した環境性能	
Q3 / 1 / / 生物環境の保全と創出	2.0
Q3 / 3 / 3.2 / 敷地内温熱環境の向上	4.0
LR3 / 2 / 2.2 / 温熱環境悪化の改善	2.0
配慮事項	

環境性能	評価点
(3) 建物の断熱性	4.0
CO2削減に配慮した環境性能	
LR1 / 1 / / 建物の熱負荷抑制	4.0
配慮事項	

環境性能	評価点
(4) エネルギー削減	4.0
CO2削減に配慮した環境性能	
LR1 / 3 / / 設備システムの高効率化	3.9
配慮事項	

省エネルギー基準計算結果

基準適合状況	適合

※ 外皮性能については、住宅部分が等級4(相当)以上、非住宅部分が1.0以下であること
 ※ 一次エネルギー消費量については、建物全体のBEI、BEImが1.0以下であること(新築時)
 (基準適合義務がある部分については、その部分のBEI、BEImが1.0以下であること)

住宅部分 (品確法等級)	非住宅部分[BPI][BPIm]
外皮性能 等級4 (相当)	-
建物全体[BEI][BEIm]	
一次エネルギー消費量 0.91	0.91
住宅部分[BEI]	非住宅部分[BEI][BEIm]
	-